

「お互いさま」の輪を広げませんか。

みんなが地域で安心して暮らし続けていくためには、公的支援だけでなく、住民同士の支え合いも必要です。高齢者の方が地域の支え合い活動に参加し、誰かの支え手になることは、支え手自身の健康づくりや生きがいにもつながります。そういった「お互いさま」の輪を広げていきませんか。

市では、この輪を広げるため、(社福)町田市社会福祉協議会や地域の高齢者支援センター等と連携し、活動に対する支援を行っています。

問 高齢者福祉課 ☎724・2146

町田市の 高齢者事情

少しの支援が必要な高齢者とまだまだ現役の元気な高齢者が実はこんなにいらっやいます。

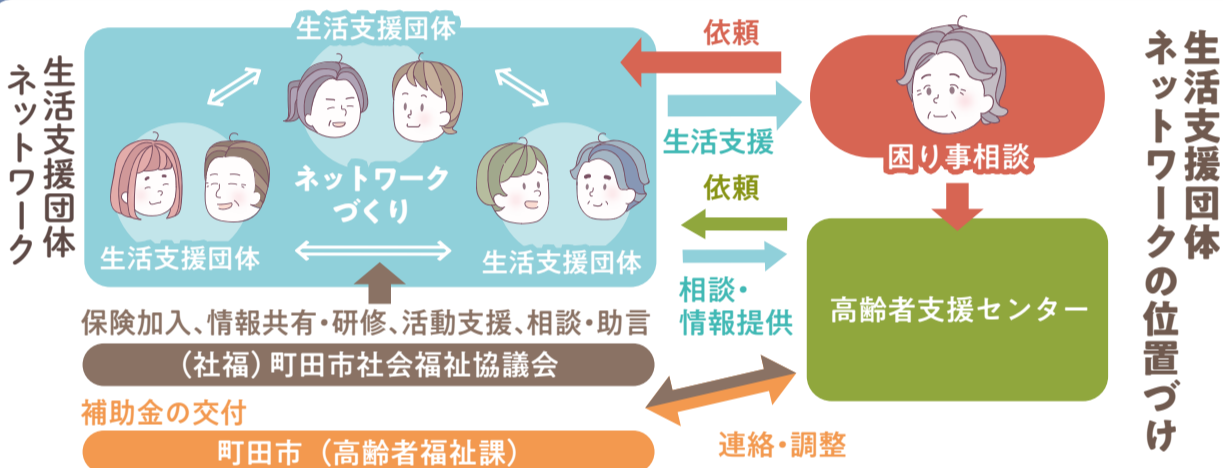
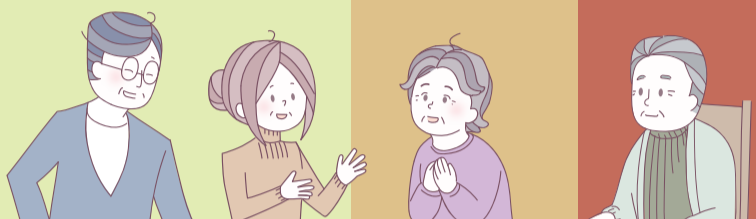
今後2025年には、市民の約28%が高齢者となり、そのうち約5人に3人が後期高齢者となる見込みです。このような状況において、増加する医療・介護ニーズに効果的に対応していくためには、元気な高齢者にも協力いただきながら、地域の支え合いによる、よりきめ細やかな生活支援を推進していく必要性が高まっています。

出典:町田市いきいき長寿プラン21-23▶

元気な高齢者
53.1% (約6万1000人)
(元気な高齢者のうち就労者)
26.2% (約1万6000人)

要支援・要介護
リスクがある人
28.2%
(約3万2500人)

要支援・
要介護認定者、
総合事業対象者
18.7%
(約2万1500人)



「ご存じですか」
生活支援団体
ネットワーク

生活支援団体ネットワークは、市内でボランティアとして生活支援活動を行う団体のネットワークです。(社福)町田市社会福祉協議会、高齢者支援センター、市が活動支援、相談・助言等で支えています。

ネットワークの組織を支える人々

(社福)町田市社会福祉協議会

大小問わず、支え合いの仕組みが市内に多くできるように、サポートを行っています。

生活支援団体の活動に参加したい、団体を立ち上げたい等ありましたら、私たちにご相談ください。



同協議会 藤川さん

高齢者支援センター

市内に12か所ある高齢者支援センターでは、地域の困り事を解決するサポートをしています。

「ご近所や、ご自身の心配事や困り事」「やってみたいこと、できること」、ぜひ高齢者支援センターに教えてください。



鶴川第2高齢者支援センター 佐藤さん



高齢者福祉課職員

市では生活支援を行う団体に対し、補助金を交付しています。詳細は、下記二次元バーコードをご覧ください。

「自分たちにできることを無理なく、楽しく！」をモットーに活動者自身も元気になるような支え合い活動を広げていきます。



生活支援団体ネットワークに登録しませんか

他の活動団体との情報交換や研修参加、保険加入などができます。



ネットワーク連絡会の様子

さまざまな地域で高齢者が活躍中！
市内の活動団体の紹介

活動内容や提供エリア等、詳しく知りたい方はこちら



今も未来も大切に
町田市のSDGs

